葛野の鐘

Kadono - no - Kane

vol.25
2018.APRIL

京都光華女子大学図書館報

館長からのメッセージ
わたしと図書館
わたしのすすめる1冊
トピックス
読書ラリー「みんなのおススメ本」
貸出ランキング

館長からのメッセージ

「古くて新しいオープンサイエンス」

まずは、この間の「図書館総合展」（図書館関係国内最大の展示会）のフォーラムを見て、昨今の図書館の課題を調べてみましょう。すると、従来の、図書館の地域貢献、アクティブ・ラーニングへの図書館としての貢献に並んで、ウェブ、デジタル時代の図書館のあり方が問われていることがわかります。さらに、このウェブ、デジタル時代の図書館のあり方をよく見てみると「3つのオープン」ということがキーワードになっています。

1つ目はオープンGLAM（保有データのオープン化。G：ギャラリー、L：図書館、A：アーカイブ、M：美術館）です。さらに、最近では単にオープン化するだけではなく、例えば図書館と美術館等が連携する「MLAK連携」（K：公民館、他は上と同じ）もさかんです。2つ目の「オープン」はオープンアクセスです。これは、インターネット上で誰もが無償で論文などの学術情報を利用できるようにすることです。本学でも「学術リポジトリ」を整備しているのはご存知の通りです。3つ目の「オープン」はオープンアクセスをさらに進めた、オープンサイエンスです。この言葉は様々な意味合いで使われているようですが、ここでは、オンラインネットワークを活用して科学研究の成果をオープンに共有し、より効率良く発展させようという試みとしておきます。

さて、本学図書館は様々な図書館関係団体に所属していますが、その中の1つに「佛教図書館協会」があります。この協会は、仏教関係の大学図書館が、宗派の違いを超えて、知のインフラの共同化を目指した組織つくりを行ったもので、1958年に発足しています。協会は1960年の第4回総会で「佛教図書共通分類表（試案）」というものを発表しています。これは、図書館の連携が、単に形式的な連携を超えて、知の範疇体系の整理へ重要な寄与をした好例と言えます。そういう意味で、この試みはオープンサイエンスをリアル世界で先取りしたものと言えるのではないでしょうか。世が世なら間違いなく「Library of the Year」の大賞だっただろうと思うのですが、身びいきが過ぎるでしょうか（笑）。

図書館長 相場（あいば） 浩和（ひろかず）
短期大学部 ライフデザイン学科（原子核理論）

寄贈図書リスト

現・旧教職員ほか（平成 29 年 1 月～12 月受入 寄贈者の五十音順・敬称略）
この他にも学外の方から多数の図書を御寄贈いただきました。改めて御礼申し上げます

きょうのことば	阿部 敏行 氏		いのちと出会う保育の自然さんぽ 他	菅井 啓之 氏	
思想史再考 他	加治 洋一 氏		看護心理学：看護に大切な心理学 他	竹西 正典 氏	
セント・トマス病院物語 他	神原 恵 氏		側音化構音の指導研究 他	中嶋 敏子 氏	
絵本で楽しく！幼児と小学生のための英語 他	木戸 美幸 氏		京都学を楽しむ 他	野田 秦三 氏	
メンタルクリニックが切拓く新しい臨床 他	櫻庭 繋 氏		ふたりのせかいりょこう 他	平塚 智美 氏	
考える技術・書く技術 他	真田 達也 氏		海賊とよばれた男 他	簑川 恵理子 氏	
西澤潤一独創の系譜 他	鮫島 輝美 氏		晩年 他	宮本 和歌子 氏	
井村雅代不屈の魂：波乱のシンクロ人生	下村 弘幸 氏		女子栄養大学のお料理入門 他	山形 純子 氏	

わたしと図書館

図書館で過ごす時間

橋元（はしもと） 真央（まお）
健康科学部　健康栄養学科
（芸術スポーツにおけるパフォーマンス研究）

私にとって図書館は、「癒し」と「刺激」の両方を与えてくれる貴重な場所。たとえ慌ただしい毎日でも、図書館では時間がゆったりと流れます。本を読んでいる、或いは何を読もうかと書架の間を歩いている時間は、静かに自分と向き合うことができ、自然と気持ちが落ち着き、私を心身ともにリフレッシュさせてくれるのです。と同時に、本との出会いを通して未だ知らない世界や歴史に気付かせ、時には自らの問いに対する答えを示し、既存の概念や視野を広げながら、ドキドキワクワクといった高揚感、興奮をも感じさせてくれる、とても神秘的で魅力的な空間です。

正直若い頃は、自発的に本を読む時間など殆どありませんでした。物心ついた時には踊ることが大好きで幼少期からバレエや新体操を習い、本格的に選手として活動していた時代は日々練習・減量・遠征に明け暮れ、学校の課題をこなすのが精一杯という生活でした。しかし、大学・大学院へと進学し研究職に就き、より深く広く専門的に学び、学術的な研究を志すようになった現在、普段の生活では手に入らないものを自ら求めることが如何に大切か、自分に集中しながら新たな発見や閃きに出会うためにも、図書館という存在がどれほど有り難く、価値ある場所か、改めて痛感しています。

学生の皆さんにも、是非積極的に図書館で過ごし、自分自身をブラッシュアップする時間を作って欲しいものです。

わたしと図書館

山下（やました） 亜紀子（あきこ）
健康科学部　看護学科
（産科医師不足地域における助産師の
役割構築過程に関する研究）

私は、本学「卒論ゼミ」、他学では「看護研究の基礎」において、学生に「文献検索」「研究論文クリティーク」を課題提示している。自身の疑問や興味に関連する論文をデータベースにて検索し、抽出された論文について要約・批評するものである。便利な世の中になった。私が学生時代は図書館に行って、分厚い文献目録冊子、膨大なCD-ROMを見て、暗中模索で文献検索したものである。今では自宅でもweb検索できるし、本学図書館からは医中誌、CiNii、CINAHL/MEDLINEなどにアクセスできる。講義ではデータベースを紹介し、検索方法、論文取り寄せ方法を演習し、「司書さんに『この論文がみたい』と相談するといいよ」と伝えている。

課題に熱心に取り組む学生がほとんどであるが、レポートをみると、自身の疑問とは別に、ネット上の論文を安易に使用している様子も見受けられる。一般的な検索エンジンを使用し、たまたま閲覧できた論文をダウンロードして課題を行い、中には要旨を論文とみなして提示したものもあった。過去には“医師のつぶやき”を引用文献にしようとした学生もいた。話を聞くと「疑問がないので提出さえすればよい」「取り寄せるとお金と時間かかる」「疑問とあまり関係なかったけど、まあいいかと思った」とのこと。何かを突き詰めて考え解決しようと思えば、お金と時間、労力がかかる。試行錯誤したからこそ、わかることもある。学生には、図書館や書店に足を運び、様々な本をブラウジングして、疑問をもつ心を養ってほしい。さらに図書館の持つ機能（データベース、ネットワーク、図書館司書）を活用し、「まあいいか」と妥協することなく、自ら疑問を解決する能力を身につけてほしいと思う。

BOOK わたしのすすめる1冊

「ノルウェイの森」(上・下)

定松 淳（さだまつ あつし）
短期大学部 ライフデザイン学科
（社会学）

村上 春樹 著
講談社
1987 年刊
2階文庫コーナー

村上春樹は人によって好みが大きく分かれる作家です。大ファンの人も多い一方で、全然入り込めないという人も少なくありません。それでもこの『ノルウェイの森』を薦めてみようと思ったのは、20歳前後に読むのが最も“適齢期”の本ではないかと考えたからです。

この作品では、神戸から東京の大学に進学した主人公の日常が淡々とした感じでつづられていきます。昔の友人の彼女と偶然再会して時々会うようになって、真面目で不器用な彼女に主人公は次第に好意をいだくようになります。一方で主人公は、大学で知り合った元気でちょっと型破りな女友達ともどんどん仲が良くなっていきます。

女性の皆さんからすると「けしからん」という気持ちになるかもしれませんが、人生のなかでは悪気がなくても起こり得ることだと思います。しっとりとした愛情・憧れを感じる相手と、一緒にいると楽しくてしょうがないという相手。あなただったらどちらを選ぶでしょうか。

この三角関係とも言えないような三角関係は、思いがけない形で結末を迎えます。僕は初読から20年近くたって、どうして彼女は彼とつきあえなかったのか、ある日突然この本のなかの謎が解けたことがあります。読みやすい小説ですが、実はよく考えられた構成になっている、ということです。

あとはそうですね、性的表現がびっくりするほどストレートなので、覚悟して読まないといけません(笑)。でもここまで書いた通り、根は真面目な小説です。

ものの見方・考え方を拡げる読書のすすめ

谷本 寛文（たにもと ひろふみ）
こども教育学部 こども教育学科
（国語教育学）

『スイミー』
レオ=レオニ 作
谷川 俊太郎 訳
好学社
2007 年刊
1階絵本コーナー

『銀河鉄道の夜』
宮沢 賢治 著
新潮社
1989 年刊
2階文庫コーナー

「読書は大切か」と問われれば、すべての人が大切だと答えるでしょう。しかし、大切であると感じてはいるものの、「忙しい、時間が無い」と言って読書から遠ざかっている人が多いのではないでしょうか。その大きな原因は、忙しさではなく読書の大切さや楽しさを実感することが出来ていないからだと考えます。では、どうすれば感動的な読書経験を積み、自覚的に読書の価値を捉え、自立した読者として成長し続けることができるのでしょうか。

ここでは、「ものの見方・考え方を拡げる読書のすすめ」と題し、新たな発見を生む読書の方法を具体的な例をあげながら紹介したいと思います。

「スイミー」という絵本をご存知でしょうか。小学校の教科書にも掲載されているレオ＝レオニの作品です。主人公であるスイミーが小さな魚たちとともに恐ろしい大きな魚を追い出す、という物語です。

レオ＝レオニの人生を調べた後にもう一度作品を読み返したある学生は、次のような考えを紹介してくれました。

レオ＝レオニの人生を知らずに『スイミー』を読むと、最初はひとりぼっちだったスイミーが、最後はみんなの中心になって、全員を助けるヒーローみたいですごいと思いました。しかし、レオ＝レオニの人生を調べた後に、この作品を読むと、イタリアのファシスト政権が誕生した当時のつらくて暗い背景が重なりました。でも、勇気を持ってみんなでふみ出せば、光はある。希望はある。というレオ＝レオニの前向きな気持ちが伝わってきて、より作品を深く読むことができました。

ものごとを様々な角度から見ることは、自分の考えを深めたり、今まで見つけることができなかった世界を新たに発見したりすることにつながると感じました。

みなさんも、作者の人生を調べた後にもう一度作品を読み返すことで新たな発見のある読書を経験してみませんか。例えば、宮沢賢治の人生を調べて、『銀河鉄道の夜』を読み返すなど、様々な読書の楽しみ方ができるのではないでしょうか。

●トピックス●

図書館システムのリプレイスにより蔵書検索に機能が追加されました！

●トピックス●

データベース

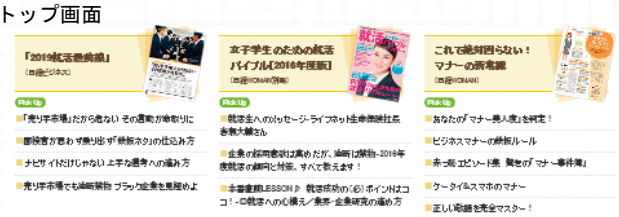
ここでは大学で契約している有料のデータベース「日経 BP 記事検索」（以下、キジケン）を紹介します。

キジケンでは日経 BP 社などが発行する雑誌記事、企業や官公庁／地方自治体の発表するリリースなどを検索・閲覧できます。収録雑誌の種類は、トレンド系や女性向けの雑誌に医療・サービス分野など幅広く収録されています。

トップ画面

キジケンの注目すべき点は雑誌記事の検索だけでなく、論文・レポート執筆時に参考になる情報や、就活に役立つ情報から、パソコンのスキルアップ講座まで閲覧できるところです。

たとえば就職活動の第一歩。興味をもった業界のことを広く知りたいという時には「業界研究」で業界全体の動向を知ることができて便利です。特定の企業が決まっていれば、「企業研究」で企業を検索してより深い情報を知ることができます。また、雑誌の中でビジネスマナーや就活に関する記事をピックアップしてあるので、実際に活動するときに役立ちます。



まさにあなたの大学生活とともにあるべきデータベース、ぜひ活用してみましょう！

電子書籍

Maruzen eBook Library

学術書籍に特化した電子書籍を大学内にあるパソコンから閲覧することができます。図書館ホームページから「電子書籍」へのリンクがあるのでクリックしてください。また図書館 1 階アクティブラーニングスペースの「電子 BOOK」コーナーには、QR コードがついた電子書籍の表紙が並んでいます。学内 Wi-Fi* が使える個人のスマートフォンやタブレットから QR コードを読み込むと、閲覧することができます。

トップ画面

（購読契約タイトル一覧）をクリックすると、学内で閲覧できる本の一覧が表示されます。

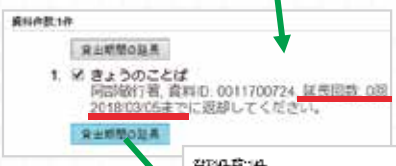
検索 をクリックすると、学内から閲覧できる本の一覧が表示されます。

検索結果に 閲覧 と表示されている本のみ端末上で閲覧することができます

＊ 学内 Wi-Fi の利用は情報システム部への申請が必要です

マイライブラリ

マイライブラリは個人の ID とパスワードでログインすることで、図書館のサービスの一部を Web 上で利用できるサービスです。その中から、今回は「貸出中の図書の延長」を紹介します。



①マイライブラリの「借用中の資料」をクリックすると、現在あなたが借りている図書が表示されます。

②自分が延長したい資料のチェックボックスにチェックを入れ、「貸出期間の延長」をクリックします。

③チェックボックスが消え、延長回数が「1 回」と表示されて延長された返却期限日が表示されます。手続きはこれで完了です。

＊延長手続きは 1 回のみ可能です
＊予約が入っている資料は延長できません（チェックボックスが表示されません）

2017 みんなのおススメ本

結果発表

2017年11/1(水)～2018年1/12(金)に開催した読書ラリー「みんなのおススメ本」に参加エントリー、コメント投稿をいただき、ありがとうございました！投稿されたすべてのコメントの中から、図書館スタッフが選んだ「優秀コメント賞」を発表&紹介します。

そして選ばれたお二人には図書館から賞品として図書カードを贈呈しました。新たな読書をぜひ楽しんでください。

優秀コメント賞

『置かれた場所で咲きなさい』渡辺和子著　幻冬舎 2012 年刊

198.24 S / WaKa　1階学生選書コーナー

36歳という若さでノートルダム清心女子大学学長に任命されたという渡辺和子さん。岡山という未知の土地で、未経験の連続に大変戸惑い修道院を出ようかとまで思いつめていたといいます。そんなとき、ある一人の宣教師からもらった言葉が「置かれた場所で咲きなさい」でした。人生は苦労がつきものです。不平不満が出ない日は一日もありません。けれど、渡辺さんの言葉ひとつひとつは、日々置かれた環境の中で精一杯生きることの大切さを教えてくれます。私は高校のとき校長先生の話の中で渡辺さんの言葉を知りました。それからこの精神は生きる指針のひとつとなっています。

ペンネーム mother lerf さん

『I want my hat back』Jon Klassen 著　Candlewick Press 2011 年刊

726.5 / KLA　1階絵本コーナー

表紙に描かれている、可愛いけれど、どこかシュールなくまさんの絵に一目ぼれして読みました。くまさんが無くしてしまった帽子を探し歩く物語です。面白いと思った箇所は、同じ文章が繰り返し使われる点、くまさんの表情は全く変わらず、終始真顔で、とても雰囲気があることです。また、話の間を取ることが上手だなと思いました。全体的に黄色っぽい暖かい色調で描かれていますが、突然背景が真っ赤な挿絵が出てくるところに、どきりとしました。ラストは静かな狂気を感じる、ちょっと怖い内容です。日本語訳では、内容が全て関西弁になっています。関西弁にされると、シュールさ、静かな狂気をあまり感じません。なので、英語版で読むのがおすすめです。

ペンネーム ぬの さん

＊日本語版は『どこいったん』長谷川義史訳で クレヨンハウスから出版され、図書館にも所蔵しています。
(726.5 / KIJo 1階絵本コーナー)

2017 図書館BOOK&DVD貸出ランキング

みんなは何を読んでる？何を観てる？　昨年度のランキングを発表します!!

BOOK

1	発達段階からみた小児看護過程＋病態関連図 第2版	石黒 彩子, 浅野みどり 編集 医学書院　2012年刊 N440/HATT/(2) 3階看護コーナー ★最新版は、2017年刊行の第3版です。 （3階看護コーナーにあります）
2	基礎と臨床がつながる疾患別看護過程 (Nursing Canvas Book:4)	N220/KISO 3階看護コーナー
3	ウエルネスからみた母性看護過程＋病態関連図 第2版	N340/WERU/(2) 3階看護コーナー
3	根拠がわかる疾患別看護過程：病態生理と実践がみえる関連図と事例展開 改訂第2版	N220/NiA/(2t) 3階看護コーナー
5	写真でわかる小児看護技術：小児看護に必要な臨床技術を中心に 改訂第2版（写真でわかるシリーズ）	N440/SHAS/(2t) 3階看護コーナー
6	根拠がわかる症状別看護過程：こころとからだの69症状：事例展開と関連図 改訂3版	N220/SeKe/(3t) 3階看護コーナー
7	母性看護実習ガイド（パーフェクト臨床実習ガイド：ライフステージに沿った看護技術と看護の展開）	N340/HoSh 3階看護コーナー
7	看護過程展開ガイド：実習記録の書き方がわかる：ヘンダーソン、ゴードン、NANDAI-I、オレム、ロイ（プチナースBooks）	N220/NiKa 3階看護コーナー
7	症状別看護過程：アセスメント・看護計画がわかる！（プチナースBooks）	N220/Oma 3階看護コーナー
10	写真でわかる小児看護技術：小児看護に必要な臨床技術を中心に	N440/SHAS 3階看護コーナー

DVD

1	ぼくは明日、昨日のきみとデートする
2	シング
3	モアナと伝説の海
4	聲の形
5	ラ・ラ・ランド
6	悪の教典
6	何者
8	君の名は。
9	プラダを着た悪魔
9	ズートピア
11	セックス アンド ザ シティ ザ ムービー
11	ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅

前年度に引き続き、看護関係の本が上位を占める結果となりました。
最新のランキングは図書館HP→カテゴリ検索→ベストリーダーから確認できます。

編集後記

図書館報「葛野の鐘」第25号をお届けします。ご寄稿いただいた皆様には心より御礼申し上げます。

2017年度は、1階・2階のパソコンコーナーのパソコンや、1階のAVルーム、2階・3階のグループ閲覧室のモニター、DVDプレーヤーが新しくなりました。また、1階に新たに電子ブックコーナーや国試対策コーナーができました。少しずつ進化していく図書館をぜひご利用ください。お待ちしております。

毎年恒例となったライフデザイン学科の学生さんによる表紙のデザインは、2年生の島田香菜恵さんの作品です。女の子が好きな恋愛小説をイメージして線画のイラストを描きました、とコメントをいただきました。素敵な表紙をありがとうございました!!

葛野の鐘　第25号
2018年4月発行

京都光華女子大学図書館
京都市右京区西京極葛野町38
TEL (075)325-5399
E-mail:lib@mail.koka.ac.jp
HP:http://www.koka.ac.jp/toshokan/
https://www.facebook.com/kyotokoka.toshokan

Koka's Heart

＊「葛野の鐘」は図書館の屋上にある鐘楼で、葛野の地に朝夕鳴り響いています。そこから、創刊時の図書館長が命名されました。